

玄関灯・門灯を灯す 「一戸一灯防犯運動」で 犯罪の温床となる暗がりをなくそう

犯罪者は顔を見られたり声をかけられたりする可能性の低い「暗がり」を好みます。各家庭の門灯・玄関灯を点灯することで屋外を明るくする「一戸一灯防犯運動」は、各家庭でできる簡単で効果的な防犯運動です。

これから日が暮れるのが早くなります。「暗くなる前に点灯」を習慣付け、犯罪のない明るいまちを実現しましょう。



子どもたちと顔を合わせる機会を増やし 地域の防犯力を高めよう

立ち番・パトロールの さらなる強化を

犯罪者はいつもすきを狙っています。暮らしの安全を守るには、生活の中で一番身近な地域での防犯活動が効果的です。すでにPTA、町内会、老人クラブなどによる登下校時間帯の立ち番や、暗くなる時間帯の帰宅呼びかけなどが行われていますが、危険個所などを中心にさらなる強化をお願いします。



このような行動を通して、地域のつながりが強く、すきがないことを犯罪者に知らしめ、まちから犯罪を締め出しましょう。

安全・安心のまちづくりに ともに力を注ぎましょう

このような事件が二度と起こらないよう、地域・学校・行政がさらに連携を深めて、ともに子どもたちを守っていきたいと痛感しています。

そのためには、みなさん一人ひとりのご協力がぜひとも必要です。みなさんの力強いご協力をお願いします。

加藤 敏 様 本 庄 一

10月16日(火)午後6時5分ごろ、別府町で小学生が自宅前路上で刺され死亡するという痛ましい事件が発生しました。加古川市では通園・通学路における防犯パトロールを強化するなど、事件の再発防止に向けて対策を講じていますが、安全・安心のまちづくりには市民のみなさんの防犯活動への協力が欠かせません。

地域全体で子どもたちの安全を守りましょう！

立ち番・パトロール以外にも、地域のみなさん個人個人でできる防犯活動もあります。

登下校時間帯に合わせて

犬の散歩や庭木の水やりをしよう

犯罪者は人の目を嫌います。登下校時間帯に合わせて家の中から出て、犬の散歩をすれば防犯パトロールになります。また庭木の水やりや玄関先のそうじなどをするのも地域の監視の目となり効果的です。

普段からあいさつをしよう

普段から子どもたちとあいさつをすることで子どもたちを見守ることができます。あいさつを通じて顔なじみになれば、いざというとき、子どもたちが地域のみなさんに助けを求めやすいでしょう。

不審者や不審車両を見かけたら、すぐに警察へ110番通報してください。

地域ぐるみでの防犯活動にご協力ください！